

# 情報公開文書

研究の名称	消化器内視鏡における人工知能技術を活用したリアルタイム診断サポートシステムの有効性に関する実現可能性検証試験
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	学術研究部医学系医師キャリアパス創造センター 助教 三原弘
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山大学附属病院で 2010 年から 2020 年までに消化器内視鏡検査を受け、消化器に腫瘍、炎症等の疾患・病変が検出された成人患者。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> これまでスーパーコンピュータなどで作成された消化器内視鏡画像の人工知能の診断能は報告されていますが、スーパーコンピュータが必要となり、プログラム言語を扱う必要性があります。一方、クラウド型の人工知能構築サービスが安価で簡単に利用できるようになって来ており、今回、スーパーコンピュータやプログラム言語を使用せずに消化器内視鏡画像の人工知能を構築し、診断能、構築時間、費用を比較することを目的とします。本研究が、医療の質、医療者教育法の改善に貢献できると考えられます。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 富山大学附属病院で 2010 年から 2020 年までに取得された消化器内視鏡画像から腫瘍、炎症等を疾患毎に 300 枚程度抽出します。患者の個人情報取得しません。クラウド型の人工知能構築サービスを用いて、内視鏡画像の人工知能を構築し、診断の精度、構築にかかる時間と費用を比較します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 承認日 ~ 2023 年 3 月 31 日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 日本消化器内視鏡学会、日本医学教育学会等で発表し、関連の医学雑誌での発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	本研究で試料は取得しません。疾患・病態名と内視鏡画像の情報を取得します。他機関への情報の提供はしません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学学術研究部医学系医師キャリアパス創造センター・三原弘
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学学術研究部医学系医師キャリアパス創造センター・三原弘
研究対象者、親族等関係者からの相談等への	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。

対応窓口	電話 076-434-7301 FAX 076-434-5027 E-mail <a href="mailto:mighty@med.u-toyama.ac.jp">mighty@med.u-toyama.ac.jp</a> 担当者所属・氏名 富山大学学術研究部医学系医師キャリアパス創造センター・三原 弘
------	---